

津軽広域連合だより

tsugarukoikirengo

DAYORI

平成22年12月

Vol.33

ふるさと探訪バスツアー
革秀寺「津軽為信の霊屋」
などを見学しました

とっておきの津軽大賞コンテスト
ただいま写真・川柳作品募集中!

名人・達人バンク
「ミニコンサート」
「コーヒーの淹れ方」

地域資源特派員事業
レポート紹介

ふるさと探訪バスツアー2010

8月29日(日)、A B 2コースで圏域住民各40名ずつの参加により、ふるさと探訪バスツアーを実施しました。4回目となった今年は訪問先をほぼ一新し、Aコースは白神山地ビジターセンター(西目屋村)、瑞楽園(弘前市)、ふるさとセンター(板柳町)、藤崎城址(藤崎町)、革秀寺(弘前市/表紙写真)を、Bコースは中世陶芸の郷津軽烏城焼(黒石市)、埋蔵文化財センター・博物館(田舎館村)、道の駅いかりがせき津軽関の庄(平川市)、古懸山不動院国上寺(平川市)、茶臼山公園・俳句の小径(大鰐町/右写真)を訪問しました。

当日は最高気温30度の真夏日となり、過去のバスツアーにない暑さの中での実施となりましたが、参加者たちは各訪問先のガイドの説明に真剣に耳を傾け、身近にありながらもこれまであまり訪れることのなか



Bコースで訪問した茶臼山公園(大鰐町)には、遊歩道沿いに俳句を自然石に刻した句碑が設置されており、「俳句の小径」として親しまれています

った“隠れた名所”を体験し、地域への愛着と関心が一層深まった様子でした。また、「津軽で生まれ育ったのに何も知らないでいたが、各地で解説を受けたことで歴史的な背景などを詳しく知ることができた。」「バスの席で隣になった方と親しくなることができた。出会いに感謝します!」といった声がきかれ、地域再発見と圏域住民交流という本ツアーの目的が十分に達成されたようです。

地域資源の見つけ方、活かし方、組み合わせ方 不・負・普を「富」に逆転せよ!!

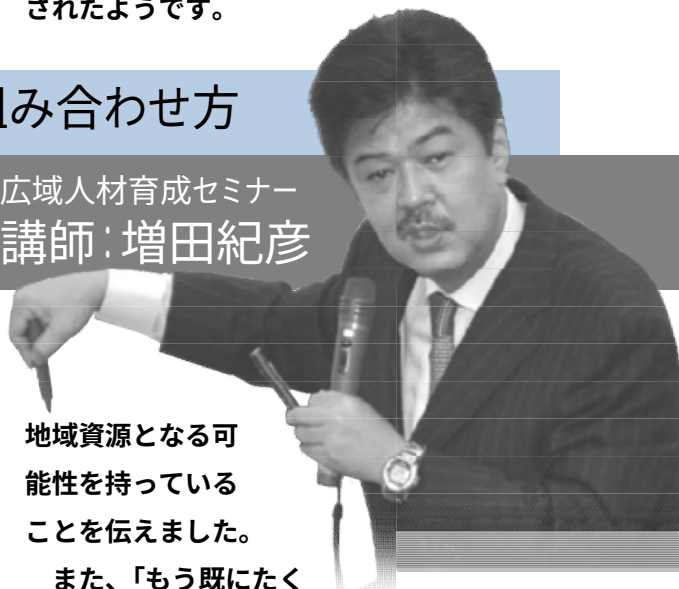
広域的な視点を持ち、地域間・分野間を越えて連携しながら、地域独自の資源や魅力を掘り起こし地域活性化を図る人材を育成することを目的として平成22年10月21日(木)弘前市立観光館において広域人材育成セミナーを開催しました。

セミナーは、一般社団法人起業支援ネットワークN I C e代表理事の増田紀彦氏を講師に迎え、『地域資源の見つけ方、活かし方、組み合わせ方～不・負・普を「富」に逆転せよ!!』と題して行われました。

増田氏は、自然・産業・文化・人的資源などのさまざまな地域資源のほかに“公的資源”について述べ、その一例として平川市のジョイフルスポーツプラザおのえ野球場をとりあげて、「両翼90メートルを超えるなど、十分な設備が整っているがあまり利用されていない地方の野球場は、都市部の人間から見ると大変な魅力であったりする。」と、身近にある意外なものが



広域人材育成セミナー 講師: 増田紀彦



地域資源となる可能性を持っていることを伝えました。

また、「もう既にたくさんあるものを、もっとアピールしようとするのではなく、逆に気がつかないようなところにも視点を動かすことが大切である。資源というのはそのまま売れるようなものはごく一部であり、大抵はそこに知恵を加え、手を加え、マーケットに投入して、初めて価値が生まれる。」と前置きした後、それらをうまく結び付けて地域活性化に成功した実例として、北海道帯広市の「北の屋台」、長野県小布施町の「修景事業と6次産業」、福岡県豊前市の「廃校の木造校舎活用」、秋田県北秋田市の「耕作放棄地活用」を紹介しました。

最後に、「地域の人たちが、不・負・普だと思っているものでも、人によっては非常に価値のあるものになることがあるので、それを見つけて、今までに津軽へ来なかった人たちを引き込んでほしい。そして、そういう人たちから知恵をもらって交流を広げ、都市部や他県とつながってゆく津軽をつくり上げてほしい」と参加者にエールを送り、セミナーは終了しました。

議会の動き

平成 22 年第 2 回津軽広域連合議会定例会

平成 22 年第 2 回定例会が 11 月 25 日に弘前地区環境整備センターで開催されました。

会議では、平成 22 年度一般会計補正予算（第 1 号）、平成 21 年度一般会計歳入歳出決算、職員の勤務時間、休暇等に関する条例、職員の育児休業等に関する条例、職員の給与に関する条例の各改正条例案などが、原案どおり可決・認定され、また、欠員となっていた議会運営委員 1 名、監査委員（識見選出） 1 名、選挙管理委員および同補充員各 4 名が選任されました。

議会運営委員には藤崎町選出の横山哲英議員（右写真）が選任され、同日開催の第 3 回議会運営委員会において同副委員長としても選任されています（ともに再任）。監査委員、選管委員等については以下のとおり。



○監査委員 古川 敏明（平川市）

○選挙管理委員

一戸 鐵弘（弘前市） 乗田 兼雄（黒石市）

内山 久人（平川市） 松嶋 市雄（西目屋村）

○選挙管理委員補充員

成田 満（弘前市） 木立 春男（黒石市）

佐藤 正道（平川市） 小田桐旭雄（藤崎町）

写真・川柳作品募集中！

— とっておきの津軽大賞コンテスト —

津軽広域連合ではただいま、「とっておきの津軽大賞コンテスト」作品募集中です。地域の自然、祭り、伝統、史跡、風習、日常の風景など、皆さんが人々に伝えたい「ふるさと津軽」の姿を作品にして応募してください。お待ちしております！

■募集ジャンル ①写真 ②川柳

■作品テーマ 「ふるさと再発見」

■応募資格 津軽広域連合構成市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）在住の方

■賞（各ジャンルごとに選出）

最優秀賞（1 作品） 賞状、商品券 3 万円

優秀賞（2 作品） 賞状、商品券 2 万円

入選（8 作品） 賞状、商品券 1 万円
さらに入賞者全員へ「市町村特産品詰め合わせセット」をプレゼント！

■応募締切 平成 23 年 1 月 14 日（金）

※当日消印有効

昨年度川柳部門最優秀賞
福士哲郎さん（弘前市）の作品⇒

津
軽
万
歳
吹
く
風
四
季
の
彩
が
あ
る

○平成 21 年度歳入歳出決算 （千円、%）

	科 目	決算額	構成比
歳入	分担金及び負担金	157,142	88.7
	財産収入	6,708	3.8
	繰入金	10,542	5.9
	諸収入	981	0.6
	国庫支出金	1,742	1.0
	計	177,115	100.0

歳出	目的別	議会費	2,733	1.6
		総務費	51,034	30.3
		民生費	106,073	63.1
		基金積立金	8,450	5.0
		計	168,290	100.0
	性質別	人件費	144,330	85.8
		物件費	12,007	7.1
		補助費等	3,503	2.1
		積立金	8,450	5.0
		計	168,290	100.0

○平成 22 年度歳入歳出予算執行状況 （千円、%）

	科 目	予算現額	執行済額	執行率
歳入	分担金及び負担金	154,206	86,643	56.2
	財産収入	6,912	0	0.0
	繰入金	14,346	0	0.0
	諸収入	16	108	675.0
	計	175,480	86,751	49.4

歳出	目的別	議会費	1,454	19	1.3
		総務費	54,455	25,222	46.3
		民生費	112,143	52,332	46.7
		基金積立金	6,912	0	0.0
		公債費	66	0	0.0
		予備費	450	0	0.0
		計	175,480	77,573	44.2
	性質別	人件費	151,228	72,096	47.7
		物件費	12,751	4,040	31.7
		補助費等	4,073	1,437	35.3
		公債費	66	0	0.0
		積立金	6,912	0	0.0
		その他	450	0	0.0
		計	175,480	77,573	44.2

○財産の現在高

基金	津軽広域活動推進基金	963,140 千円
	財政調整基金（総務分）	15,641 千円
	財政調整基金（介護分）	10,627 千円
	財政調整基金（障害分）	4,494 千円
	計	993,902 千円

物品	自動車	1 台
	介護認定オンラインシステム	1 式
	公共施設予約システム	1 式

○地方債の現在高 0 千円

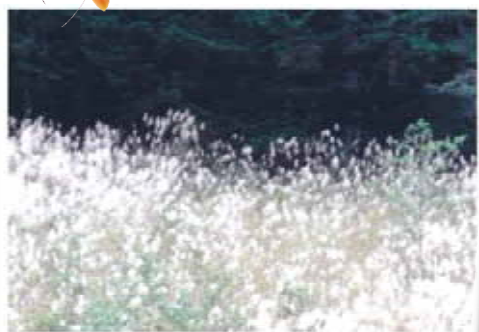
○一時借入金の現在高 0 千円

津軽広域公共施設予約 システムの終了について

平成 14 年度より稼働してまいりました標記システムについては、関係機器の老朽化等に伴い今後のあり方について関係市町村間で検討し協議を重ねた結果、システムの終了が決定され、平成 22 年 11 月 30 日をもって停止しました。

なお、一部施設については、市町村のホームページにて予約状況を確認することができますので、そちらをご利用ください。

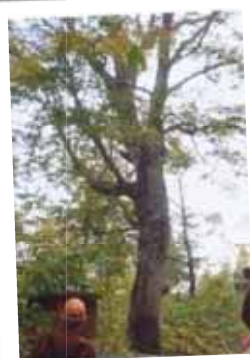
わたしのまわりの“季節を感じる”もの ～ 地域資源特派員レポートより ～



西目屋村砂子瀬で初雪？初霜？
正体はススキです。ススキとい
えばどこでも見かける植物です
が、普段見慣れた風景が私たち
の知らない間に姿を消しつつあ
ります。無くなってからきづく
のではなく、無くなる前に私た
ちがどうすればいいかと考えさ
せられる秋のヒトコマでし
た。（松谷恭/弘前市）



弘前公園の紅葉です。桜に
負けないくらいきれいです。
（へろみ/弘前市）



アクアグリーン
ビレッジANMON
からマザーツリーへ、
紅葉を見ながらの散歩
と山登りとバス移動で
変化ある場所を実感し
てきました。
（長内三佳子/弘前市）

あなたも特派員
になりませんか

津軽広域連合では
「あなたのまわりの
“季節を感じる”も
の」を報告してくれ
る地域資源特派員を
募集しています。圏域（弘前市、
黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、
大鰐町、田舎館村、西目屋村）内
に在住、在勤または在学している
方であれば誰でもなれます。

特派員になりたい方は、各市町
村窓口、公共施設などに備え付け
の登録申込書（右上）を記入のう
え津軽広域連合まで送付してくだ
さい。また、ホームページから
申込書をダウンロードしメール
送信することも可能です。

あなたが日常生活の中で、「こ
れちょっといいかも」と思うも
のであれば些細なものでもどん
どん報告してください。お待ち
しております!!

地域資源
特派員募集!!



名人・達人バンク 講師派遣事業

この事業は、学校、児童施設、高齢者施
設等が同バンク登録者を講師として利用
する際、依頼にかかる謝礼・旅費を当広域連
合が負担するもので、今年度はこれまでに
15件の派遣実績がありました。このうち2件
についての実施状況をお知らせします。

なお、申込みは現在も受け付けております
ので、積極的にご活用ください。

ミニコンサート

名人・達人№13
柳田光祥

- 7月18日（日）
- 老人福祉センター瑞風園
- 参加者/センター利用者
50名

柳田さん自身がパソコンで自作した伴奏にあわせてギ
ターの弾き語りをし、ビートルズをはじめ、グループサウ
ンズ、歌謡曲、演歌など多彩なジャンルで20曲ほどが
演奏されました。このコンサートは、同園の須藤園長が

「夏の恒例イベントに今年は何か新しいものをとり入れ
たい」とのことで初めて行われたものでしたが、コンサート途中には、柳田さんの演奏
をバックに踊りだす人もいて、終始なごやかな雰囲気にも包まれていました。



おいしいコーヒーの淹れ方

名人・達人№58 成田専蔵

- 7月6日（火）
- 弘前カトリック幼稚園
- 参加者/保護者30名

『コーヒーの奥深さを知り、コーヒーワールドに浸る』というテーマで行われ
たこの講座では、講師の成田がコーヒーの歴史、豆の選び方などの“豆”
知識や、コーヒーを通じたおもてなしの心などについて語ったほか、デモ
ンストレーションとしてコーヒーの淹れ方を披露しました。長年の経験と知
識から生み出された独特のフォームで淹れられたコーヒーを飲んだ参加
者たちは、「コーヒーメーカーのものとは比べ物にならないくらい断然美味
しい。」と味の違いに驚嘆していました。



津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・
田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害程度区
分判定審査ほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で
実施する特別地方公共団体です。

（問い合わせ）0172-39-7200
〒036-8276
青森県弘前市大字樋の口町 260 番地 4

詳しくは web で

津軽広域連合

検索